

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 5 年 12 月 21 日 (2023.12.21)

【公開番号】 特開 2023-178355 (P2023-178355A)
【公開日】 令和 5 年 12 月 14 日 (2023.12.14)
【年通号数】 公開公報 (特許) 2023-235
【出願番号】 特願 2023-176465 (P2023-176465)
【国際特許分類】

A 6 2 C 37/50 (2006.01)

G 0 8 B 17/00 (2006.01)

【F I】

A 6 2 C 37/50

G 0 8 B 17/00 E

G 0 8 B 17/00 D

【手続補正書】

【提出日】 令和 5 年 12 月 11 日 (2023.12.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

火災検知用の端末機器からの信号を受信して対象領域の防災を管理するための防災受信機と、排煙機及び排煙口設備を有する防排煙設備と、前記防排煙設備を制御するための制御装置と、

を備える防災システムであって、

前記防災受信機は、自己との間で双方向通信可能に設けられた前記制御装置を介して前記防排煙設備に関する所定の制御を行わせることが可能であり、

前記制御装置は、

前記防災受信機からの試験指示信号、又は当該制御装置において発せられた試験実行指示に基づいて、試験の実行対象となる前記防排煙設備に関する試験を行う試験手段を備え、

前記防災受信機及び前記制御装置は、前記試験の判定の結果に基づく情報である試験結果情報を、他の外部装置へ送信可能であることを特徴とする防災システム。

【請求項 2】

前記制御装置は、前記制御装置と前記防災受信機とが接続されている場合に、自己が発した前記試験実行指示に基づいて実施した前記試験手段による前記防排煙設備の試験結果情報を、前記他の外部装置へ送信することを特徴とする請求項 1 に記載の防災システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

また、請求項 2 に記載の防災システムは、請求項 1 に記載の防災システムにおいて、前記制御装置は、前記制御装置と前記防災受信機とが接続されている場合に、自己が発した前記試験実行指示に基づいて実施した前記試験手段による前記防排煙設備の試験結果情報

10

20

30

40

50

を、前記他の外部装置へ送信することを特徴とする。

10

20

30

40

50